

# 傍聴者から「議会の恥だ!」「こんな議会はいらない!」の声

ガス水道局談合問題「百条委設置の陳情」全員で不採択

「談合疑惑解明のため  
百条委員会を設置して  
議会でも究明を」  
3名の市民団体代表が  
毅然と陳述

建設企業常任委員会は10日、「ガス水道局発注 ではない」などの理由で不採択となりました。工事にかかわる談合疑惑解明のため百条委員会 提出した3団体のメンバーは、「市民の期待が設置を求める陳情書」など3つの陳情の審査を行 裏切られた。めげずに今後とも全容解明に向けました。 て努力していききたい」と決意を新たにしていま

審査の結果、3陳情とも「いまの段階では必要 ず。

3つの陳情はいずれも、市議会に地方自治法第100条に基づき調査特別委員会の設置を求め、市議 題研究会(後藤紀一会長代 理)、「住民自治と合併問題を考 える会(佐藤忠治代表)」、「東頸 城の明日を考える会(吉野誠一 代表)の3団体から提出されて いました。

審査の前に3件の陳情について 参考人による意見陳述が行わ れました。意見陳述を行ったの は、くびき野地域問題研究会の 杉本敏宏事務局長と住民自治と 合併問題を考える会の佐藤忠治 代表、東頸城の明日を考える会 の吉野誠一代表の3人です。

3人からは、「ガス水道局発 注工事にかかわる談合疑惑は、 市民の間でも大きな関心を持つ て注視されている」、「談合が あったのかなかったのかを明らか にする必要がある」、「ガス水 道局の調査が行われ、談合は確 認できなかったものの、行われ た可能性は高い」として、公正取 引委員会に通知することにした としているが、これらの報告で は、詳細な真相解明がなされた とはいえない。「市議会に地方自 治法第100条に基づく百条委 員会を設置し、議会として疑惑

傍聴席からは、「議会の恥だ!」「こんな議会はいらない」という 怒りのヤジも飛びました。 陳情した市民団体では、今 後、賛同する議員や弁護士、専 門家を交えて市民シンポジウム などを開催し、広くこの問題を 市民に訴え、住民監査請求、住 民訴訟も視野に活動し



いるとのこと。 民訴訟も視野に活動し ていく方針を検討して いるとのこと。 民訴訟も視野に活動し ていく方針を検討して いるとのこと。

## 日本共産党の一般質問日程

- ◎平良木議員 3月20日(木)
  - ① 入札について
  - ② TPPについて
- ◎上野議員 3月24日(木)
  - ① 教育委員会制度の改編について
  - ② 一人暮らしの高齢者や要援護者の見守りについて
  - ③ 社会福祉協議会への支援について
- ◎橋爪議員 3月24日(木)
  - ① 原発政策について
  - ② 医療政策について
  - ③ 合併10年にあたっての総括について

(日取りはあくまで予定です。変わる場合もありますので、あらかじめご承知ください)

## ガス水道局 入札発注方法を改善

ガス水道局では、「より競争性を高めるとともに、談合等の不正行為の防止効果が高い方法に改める」として、この3月以降の本支管工事の入札発注方法を、次のように変更しました。

- (1) 入札方法  
130万円超の全入札案件で、制限付一般競争入札を採用
- (2) 資格要件  
新潟県内に本社を有する事業者 従来の格付を廃止

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.401 2014年3月16日

連絡先  
橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

※上記の審議が行われた建設企業常任委員会には、日本共産党議員団所属の委員がおりません。上越市議会には4つの常任委員会がありますが、私たちの議員団は3人ですので、委員を送りこむことができませんでした。4人の議員団を確立することの大切さが浮き彫りになりました。